

令和4年度ヨーロッパザラボヤ付着状況調査（9月）

令和4年10月4日

岩手県水産技術センター増養殖部

今年度は、6月末までの付着数は例年より少なかったものの、9月末時点での付着重量が多い状況です。

付着重量が増加してきていますので、水温の低下を待って養殖ホタテガイの沖洗いを実施しましょう。

<調査方法>

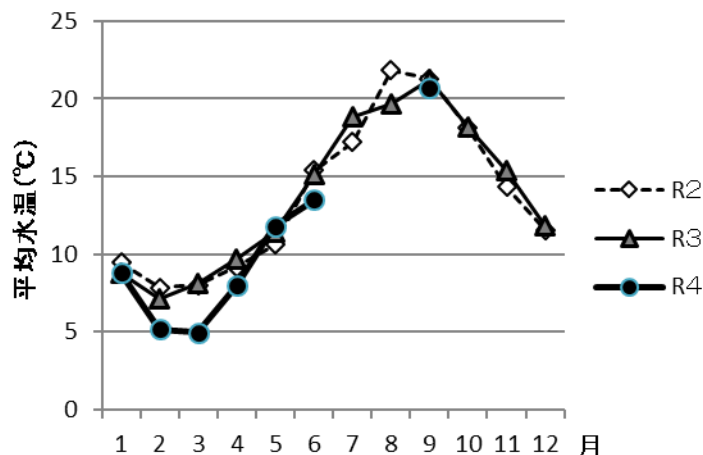
- ・山田湾内の定点において調査。
- ・ホタテガイ貝殻製の付着器を5m、10m、15m水深に3枚ずつ垂下し、垂下期間中に付着したヨーロッパザラボヤの重量を計測。
- ・平均付着重量：9枚（3水深×3枚）の付着器1枚あたりの平均値。

<調査結果>

付着器投入日：令和4年5月24日及び令和4年6月24日

付着器回収日：令和4年9月27日

- ・付着器1枚当たりの平均付着重量：5月24日投入分 377g/枚
6月24日投入分 177g/枚
 - ・9/27の水深5・10・15m層の平均水温は20.7°C、透明度は4mでした。
- *今年度の付着情報の発行は今回で終了いたします。



山田湾定点における平均水温(5・10・15m)の推移



5月末投入分の付着器



6月末投入分の付着器